

令和7年度 学校経営方針

1. 校訓

自尊 自主 自立

2. 学校教育目標

学習指導要領に基づく適切な教育活動において、児童生徒一人一人の命と人権を尊重し、個々の教育的ニーズや発達段階等に応じたきめ細やかな指導によって生きる喜びを感じさせ、生涯を通じてより豊かに生活できるよう、次に掲げる目標の達成に努める。

- (1) 家庭生活、社会生活、職業生活を豊かに営むために必要な知識及び技能を習得させる。
- (2) 自分に誇りを持ち、主体的に考え、自律的に判断し、よりよく生きるために必要な思考力、判断力、表現力をはぐくむ。
- (3) 自分の力を最大限発揮し、社会参加するために必要な粘り強く学びに向かう力や豊かな心情をはぐくむ。
- (4) 障害による学習上又は生活上の困難さを主体的に改善しようとする意欲を高め、自立し社会参加するために必要な心身の調和的発達の基盤を培う。

3. めざす児童生徒像/めざす児童生徒を育成するための基本方針

に	ここに笑顔 虹の原	「健康」「笑顔」
じ	じっくりチャレンジ 虹の原	「チャレンジ」「粘り強さ」
の	のびのび学ぶ 虹の原	「学び」「課題達成」
は	はきはきあいさつ 虹の原	「あいさつ」「主体性」
ら	らんらんなかよし 虹の原	「なかよく」「協力」

学校教育目標との関連	めざす児童生徒像	めざす児童生徒を育成するための基本方針
(1)	明るく健康で笑顔いっぱいの子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・ 挨拶の励行とコミュニケーション能力を高める指導の充実 ・ 学校教育活動全体を通して体育・健康に関する指導の充実 ・ 食育の推進・安全に関する指導の充実 ・ 心身の健康の保持増進に関する指導の充実
(2)	自律心を持ち主体的に行動する子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「自律」に至る自己の調整能力を発揮するための発達を促す指導の充実 ・ 課題達成の喜びを存分に味わわせることのできる適切な課題の設定と指導方法の工夫
(3)	夢や願いの実現に向けて粘り強く取り組む子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分で目標を決めたり、自己評価をしたりする指導の充実 ・ 自分が決めた目標に粘り強く取り組み、達成感を味わわせる指導の充実
	思いやりのある心豊かな子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育活動全体を通して道徳教育の充実 ・ お互いの良さを認め合い、自己の持ち味や良さに気付かせ、自己肯定感を高める指導の充実
(4)	障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善しようとする子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立活動の時間の指導を要とし、学校教育活動全体を通して自立活動の指導の充実 ・ 自ら環境とかわり合い、環境を整えたり、必要に応じて周囲の人に支援を求めたりすることができる指導の充実

4. めざす学校像

- (1) 虹の原で学んでよかったと児童生徒、保護者が思う学校
- (2) 虹の原に勤務してよかったと教職員が思う学校
- (3) 地域に開かれた学校
 - ① 障害のある児童生徒とその教育についての理解・啓発を行う学校

- ② 共生社会の実現に向けて積極的に情報発信する学校
- ③ 地域における特別支援教育の充実・発展に向け、センター的機能を担う学校

5. めざす教師像

- (1) 『虹の原スピリッツ』を徹底し、その自覚と誇りをもって教育活動を展開する教職員
- (2) 児童生徒の安心・安全を守る教職員
- (3) 人権を尊重し、常に児童生徒の模範となる教職員
- (4) 児童生徒の可能性を最大限に伸ばすことのできる教職員
- (5) コンプライアンスの遵守を徹底する教職員
- (6) 学び続ける教職員
- (7) 組織的な対応を重視する教職員
- (8) 関係機関との連携や協働を積極的のできる教職員

6. 令和7年度 学校経営(経営活動、教育活動)の重点取組事項

「学校教育目標」の達成と「めざす児童生徒像」の実現に向け、令和7年度の重点取組事項を「経営活動の重点」と「教育活動の重点」に整理し、主として前者は組織をマネジメントする管理職や主任等が、後者は児童生徒の指導に携わる教職員が取り組むものとする。具体的には、各重点取組事項に示す行動計画に則って職務を遂行するものとする。

(1) 経営活動の重点 *＝行動計画

- ① 自立活動の指導力向上
 - * 実態把握から具体的な指導内容の設定に至る手続きや手続き間をつなぐ要点の理解促進
- ② 小・中・高一貫した教育課程の編成と系統性のある指導の充実
 - * 国語科や算数・数学科、生活単元学習の指導の効果を高めるための年間指導計画の検討
 - * 各教科等の指導におけるICTの効果的な活用の促進
- ③ 中高一貫したキャリア教育の実現
 - * 中学部における高等部作業体験学習をモデル的な実践とし、キャリア教育全体計画における中学部のねらいや取組の位置づけの整理
- ④ 児童生徒の特性に配慮した個別最適な学びの実現
 - * 自閉症児への指導に関する研修の充実と専門性の向上
- ⑤ 体罰や不適切な指導、事故や事件の根絶に向けた指導の徹底
 - * 定期的なコンプライアンス研修やリスクに関する情報交換の場を充実
 - * 「不祥事0」、「交通事故0」、「ハラスメント0」の促進
- ⑥ 積極的な情報発信による、本校教育の広報及び理解・啓発の促進
 - * 学校ホームページや学校通信、寄宿舎通信など、本校教育の広報活動と魅力発信
- ⑦ 対馬分校化(令和9年度)に向けた業務の整理と連携の加速化
 - * 県教委と対馬市教委等との対話を促進し、役割分担の明確化、及び To do リストの作成
- ⑧ PTA との連携の強化
 - * 業務や研修の効率的・効果的な在り方についての検証
- ⑨ 保護者の信頼に応える学校事務の運営
 - * 校舎老朽化に伴う外壁及び教育環境の改善への取り組みを推進
- ⑩ 児童生徒や保護者等の信頼に応える安心で安全な寄宿舎の運営
 - * 管理職や各主任、家庭との連絡・連携体制や指導員のサポート体制を強化

(2) 教育活動の重点 *＝行動計画

- ① 自立活動の指導力向上
 - * 実態把握から課題の整理(課題関連図)に至る手続きに関する教職員の力量形成
 - * パワーアップシートの作成と活用、及び外部専門家の助言を踏まえた自立活動の専門性向上
 - * 初任研、経年研の自立活動の研究授業による指導力向上

- ② 小・中・高一貫した教育課程の編成と系統性のある指導の充実
 - * 年間指導計画に基づく指導と学習評価の充実と、次年度年間指導計画の評価・改善と往還
 - * 初任研、経年研の研究授業による教科の指導力向上
 - * ICT機器の活用推進による各教科等の指導力向上
- ③ 中高一貫したキャリア教育の実現
 - * 中学部における高等部の作業体験学習とキャリアパスポートの活用に関する検証と改善
- ④ 児童生徒の特性に配慮した個別最適な学びの実現
 - * 自閉症の特性を踏まえた学級経営や各教科等の授業のユニバーサルデザインを推進
- ⑤ 体罰や不適切な指導、事故や事件の根絶に向けた指導の徹底
 - * 「よりよい職場に向けて」のワークショップや定期的な服務宣誓等の開催
 - * 横断的な対話の強化
- ⑥ 積極的な情報発信による、本校教育の広報及び理解・啓発の促進
 - * 児童生徒の作品や学習の様子など校内掲示・展示、学校ホームページによる積極的な発信
- ⑦ 児童生徒や保護者等の信頼に応える寄宿舎運営
 - * 担任や家庭との連絡体制と連携体制を強化し、安心で安全な寄宿舎運営の推進
 - * 寄宿舎で生活する生徒の日常生活と余暇活動の充実
 - * 寄宿舎通信の定期的な発行

【備考】

- 本年度の学部運営、事務運営、寄宿舎運営、各種委員会や分掌部の運営、研究や研修のほか、各種計画にも反映させるものとする。
- 学校評価(自己評価等)と関連付けて計画、実施、評価するものとする。
- 人事評価(業績評価/能力評価)と関連付けて実施するものとする。特に、「業績評価」の目標には、重点取組事項(行動計画を含む)に関連する内容を一つでもいいので目標化するものとする。

令和7年度 虹の原特別支援学校 学校経営方針 構造図

